

各 位

上場会社名 フェローテック
 代表者 代表取締役社長 山村 章
 (コード番号 6890)
 問合せ先責任者 取締役 吉田 勝
 (TEL 03-3281-8186)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年5月20日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,000	△50	△150	△150	△6.91
今回発表予想(B)	13,423	△543	△504	△437	△19.28
増減額(B-A)	1,423	△493	△354	△287	
増減率(%)	11.9	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	19,551	2,054	1,819	877	40.95

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	30,500	1,500	1,000	800	36.86
今回発表予想(B)	31,000	600	300	100	4.40
増減額(B-A)	500	△900	△700	△700	
増減率(%)	1.6	△60.0	△70.0	△87.5	
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	36,653	2,790	2,097	743	34.39

修正の理由

1. 第2四半期連結累計期間連結業績

当社の主たる事業領域であるエレクトロニクス産業では、中国を中心とした薄型TV需要の回復によりFPD(フラットパネルディスプレイ)関連市場において明るさが見えてきたものの、半導体関連市場では依然として調整が続いており、半導体メーカー各社の設備稼働率の低下や設備投資の抑制が続いています。

また、新エネルギー産業の一つである太陽電池市場は、原材料となるポリシリコンの下落や最終仕向け先である欧州市場の低迷などで太陽電池用のパネル価格が下落した他、太陽電池製造装置や製造装置部品などの需要も低迷しました。こうしたなか、売上高は、販売強化に努めたことにより全セグメントで計画を上回ったものの、利益面では価格下落やプロダクト・ミックスの変化などにより原価率が上昇し営業利益を圧迫しました。グループあがてのコスト削減、経費圧縮等に努めた結果、太陽電池関連事業においては、利益を確保することができました。しかし、半導体を中心とした装置関連事業では利益回復が予想以上に遅れています。

この結果、連結営業利益、連結経常利益及び連結第2四半期純利益は前回予想より下回る見込みです。

2. 通期連結業績

半導体市場も足下では回復の兆しが見え、当社の受注も徐々に増加しており、装置関連事業も緩やかな回復傾向となっております。加えて太陽電池関連事業では、太陽電池/パネルの最終消費市場である欧州、日本での需要が増加傾向となり、シリコン結晶製造装置の新たな引合いも増加しておりますが、当社の業績回復においては、さらに時間を要するものと受けとめております。第2四半期連結業績予想の修正を踏まえ、通期の業績予想を見直した結果、上記のとおり通期連結業績予想の修正をいたします。

尚、配当金の変更はございません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上